

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	放置自転車撤去保管業務				シート番号	019-093
担当部署名	建設	局	自転車まちづくり	部	自転車対策事務	課 評価責任者(課長名)
						丸谷

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	市民・事業者・警察等との連携・協働による生活安全対策の推進	無
	2	事業開始年度	昭和 62 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市自転車等の放置防止に関する条例			
	4	関連計画	堺市自転車利用環境計画及び同計画追補版			
5	事業実施の経緯	昭和50年代から、鉄道駅周辺の通勤・通学者等による自転車や原動機付自転車の利用が著しくなり、これらの路上放置により、歩行者の通行障害や付近住民の生活障害を起こすなど、大きな社会問題となった。駐輪場の整備、放置禁止区域の指定に合わせ、放置自転車等の撤去を実施してきた。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (自転車対策事務所) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	放置禁止区域内に置かれた自転車・原動機付自転車			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	鉄道駅周辺における自転車や原動機付自転車の路上放置を解消し、良好な都市環境と安全・安心な通行空間の確保を推進するため。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・放置自転車等撤去・運搬業務 搬送用2tトラック(運転手他2名)5台により市内27駅を巡回の上、撤去、運搬。(年間稼働日数244日) ・撤去自転車等保管返還業務 撤去した自転車等を保管返還所で保管し、利用者等から返還の申し出があれば、保管返還手数料を徴収し返還。 ・放置自転車対策業務 主要駅前等において、放置禁止区域内での放置防止や駐輪場利用の促進に向けた助言・啓発。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
		請負業者				

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	137,736	136,970	143,944	143,133	147,998	147,520	154,068	
	主な事業費内訳	委託料	千円	123,772	123,686	127,039	126,889	129,404	130,188	137,138
		土地・機械使用料	千円	8,506	8,468	7,297	7,240	12,596	11,258	12,189
		光熱水費等	千円	5,458	4,816	9,608	9,004	7,085	6,075	4,741
			千円							
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
		その他(撤去保管手数料等)	千円	14,986	15,226	16,000	18,272	16,034	14,014	18,470
		一般財源	千円	122,750	121,744	127,944	124,861	131,964	119,154	135,598
	12	人件費 (b)	千円	39,800	39,800	39,800	39,700	39,400	39,400	43,400
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	177,536	176,770	183,744	182,833	187,398	186,920	197,468	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	放置自転車撤去保管業務	シート番号	019-093
-------	-------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績					
活動実績と成果	14	<p>○月～金曜までの平日に業務委託による放置自転車等撤去業務を行い、市職員でその内容を精査。(撤去台数 13,747台)</p> <p>○平日の夕方や休日の抜き打ち的な撤去を実施。(撤去台数 489台)</p> <p>○主要駅前等において、業務委託による放置防止に向けた助言・啓発活動の実施。(啓発員延べ数 2,015人)</p> <p>○堺東商店街内の放置自転車対策として、事業者、警察、市が協働してマナーアップキャンペーンを実施。(啓発用エフ貼付枚数 2,919枚)</p>					
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	放置自転車等台数(1日あたり)	目標値	台	456	456	456	456
		実績値	台	592	490	481	
		達成率		70%	93%	95%	
		評価		少し悪い	普通	普通	
	算出方法・設定根拠など		堺市内27駅周辺の放置禁止区域内における1日の放置自転車台数。目標値は、対前年度実績比10%の削減または前年度同数値とする。				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	放置自転車等撤去台数	目標値	台				
		実績値	台	15,339	17,571	13,747	
達成率							
評価							
算出方法・設定根拠など		目標は現実的な目標値を設定できないため空白とする。					

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	放置自転車等撤去台数	台	15,339	17,571	13,747
	②	上記①にかかる年間経費	千円	176,770	182,833	186,920
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	11,524	10,405	13,597
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①		台			
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	成果指標の目標数値に達していないが、各放置禁止区域における巡回撤去や夕方・休日の抜き打ち的な撤去及び公民協働によるマナーアップキャンペーンの実施により、撤去台数は前年度より減少している。(近年の放置自転車の状況として、鉄道利用者による長時間の放置は減少傾向にあるが、店舗等利用者による短時間の放置は増加傾向にある。)

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	放置自転車撤去保管業務	シート番号	019-093
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 安全・安心な通行空間の確保が困難となる。特に視覚障害者にとっては、点字ブロック上の放置自転車等により、歩行困難となる。また、まちの景観にも影響する。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 安全・安心な通行空間の確保が困難となる。特に視覚障害者にとっては、点字ブロック上の放置自転車等により、歩行困難となる。また、まちの景観にも影響する。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 放置自転車の撤去台数の減少が顕著となり、撤去運搬車両数及び作業員数を減らしても、従来通りの業務遂行が可能と認められれば、コスト縮減ができる。(ただし、令和2年度については、コロナ感染症の影響から、昨年度実績との単純比較ができないため、令和3年度の状況を踏まえて検討する。)	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 平日の巡回による撤去については、3密状況が発生することはないが、時間外及び休日の撤去は、特定の駅前等に従事者が集中することになり、また、コロナ感染拡大前と比較して、放置自転車等が少ない状況であることから、時間外及び休日の撤去業務を控えるなどの対応を行っている。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	<b>効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□)</b> ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> 駅前の民営駐車場の空きスペースや、遊休地等を活用した民間主導による駐輪場の整備について働きかけを行う。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	コロナの感染拡大の状況を注視しつつ、放置自転車の防止による安全・安心な通行環境の確保とコロナ感染拡大防止の両立を図っていく。		